

911.3  
4  
19

Handwritten text in a cursive script, likely a letter or document, written on aged, yellowed paper. The text is oriented vertically on the page.

911.8  
6/19  
4

Handwritten text in cursive script, likely a list or account, written on aged, stained paper. The text is arranged in approximately ten horizontal lines, starting from the top right and moving towards the bottom left. The characters are highly stylized and difficult to decipher without a key.

山崎闇斎の書  
 の書名をいふは松本の人とす  
 山崎闇斎の書名をいふは松本  
 の人なり

六樹園

奥細尾

別号 浅草菴

名表門

長生殿ハ

何を

くや

おろよ

さるの





嬉  
 川  
 黄  
 遍  
 子



狂歌  
 菴  
 燕  
 徑

香のゆかり  
 花の  
 一帯



白田竹廣

別号  
 洋亭

雨

の

花

本場種彦

別号  
 松林亭





花のうら

山の弁

あそびの

あそび

あそび

あそび

あそびのうら



梅の花

歌色葉佐丸

別号錦著亭

あそび

あそび

あそび

あそび

あそび







津久路之娘  
 阿志志海名也  
 荷稻妻之  
 名子み葉多  
 加理之は入  
 夕人登



水野徳成

別号位聖敏

夏之けり  
 子之道六  
 櫻電  
 杉有  
 又火  
 山



海恒道

別号  
壺清樓

神乃舟  
と

取  
と

一  
山

郭云



算盤玉丸

別号 使時書

可方山在 云々の

有る

名由也

々

と

不

宗

只



扇は

たのむ

ゆふ

花を

よめる

朝花

休

六歌園多寄文敷

初名奥細乃  
又稱寄投櫛  
一名翠羽出



子錦堂百續

蚕地

又あまの栲乃

草女

之に

来



雄島炭之壺吟樓

常の何と

笑ふ下

ふけを

見物を致し

好むものえくは



壺の壺

壺吟樓

おもしろ

神の法

種

佛つらぬ

常の志

ゆり



雄鳥炭之 壺吟樓

常の何と

笑ふ下

くけを

見れを 笑ふ下

おもしろくはな



おもしろくはな

壺吟樓

おもしろくはな

神の法 壺吟樓

種もよや

佛つらぬ

常の志

ゆら





五百丈之乃  
 挂能植蓮花  
 九見立多理  
 無為新蹄法  
 之乃



蓮花補改  
 天齡保世  
 別号 麻中園

高之別大坂

山之乃也  
 志之云能

人之乃

花之乃

櫻愛雄

別号

千嶺菴

富士子之乃  
 力乃







信濃の  
 道は九月乃

大  
 内  
 糸

糸  
 糸



大  
 山  
 位

別号  
 蓮南堂

萬  
 葉  
 九  
 神  
 傳

水  
 清  
 位

別号  
 錦堤堂

張  
 川

乙  
 鳥  
 雲  
 雀



書き文の

しる

意の海

名うた思を

きうに

秋



梅香油

別号  
徐書堂

我をうめ

あ起を

朝顔乃

花よ

似合

ぬ

口のおは

まは

園作堂

別号  
六逸園



鴉人乃帰る  
中一為り

秋風

かこ  
種  
名次  
種  
の  
こ  
ち  
を  
こ



花亭園  
楊其美

別号 蒼生屋

あゝ衣履

うしよ

邦  
六  
の  
あ  
ら  
わ  
い

たの袂

むし

此  
袖

秋風冥盛

別号

五字園



霧のよきからや

うらたえん

たの字

念

むらた

ま坪の秋

筆乃守



花下菴  
二本法師

中へ向ふ秋

おもしろえ

晴

小栗

あ鷄や

~~~~~

たの字  
ひ



布子うら夏衣の

あはれあはれ

帯結

き道

あはれあはれ

東流亭主人



東柳亭  
千枝女

あはれあはれ

あはれあはれ

あはれあはれ

観音草

あはれあはれ

あはれあはれ

あはれあはれ



道具百景集

第

秋の風  
 鶯の  
 鳴く  
 枝



秋の年を  
 懐かしく  
 思ふ  
 東白西  
 別号 曉菴  
 清代行改

昔の申さ



年野の山  
 柳え子

昔の  
 懐かしく  
 思ふ

山紫位

別号  
松燈

秋の山

いづ

價

あつらん

きつれ

あつらん



花の下

お茶

あつらん

あつらん

あつらん

あつらん



聖月丸

別号

松燈

その地を

のうも

なほ

あはこま

まの屋と

やれあまの

葉名色



あ  
川乃山

とらみの尾

赤うねを

稲

ねむ

さあ

や

松舟

別号  
柳舟堂





あまの  
かき

あまの

天の

流る流代の

あまの

かき

用紙

酒屋益集



由紀之鏡

あまの

あまの

あまの

あまの

あまの

金花遠州廣



梅子

うら若



安積菟景位

為矣た川

菟

其

復一後

安積菟景位



穂乃の波

夕

争

争

らん

夜

松



花魁亭魁

よふはふ

ちの川乃

山歌を

虫造火を

あつち

あつち門の桐乃え



塩の浦のしほ

つらね

是れ婦

いふ

松乃魚を

下細文



年礼乃

おれ袖

おれ袖

おれ袖

おれ袖

梅の香

錦袖子



般石手関主

仙人乃雲干

あまの

あまの

あまの

あまの

あまの紫衣を



常川有海

根草

物は海

之

石

石

日暮るるにけぬあはれ



別号明子

初替人鷹見

別号  
瑠光

つる見ぬく海山乃

新嘉

ま

申

心乃

勢



秋風亭舞臺

吉原へよう

うん乃

梅柳

江戸の堤の

暮秋夕景



高砂村舞臺

7の

樂子

おきこ

おきこ

桑海潮道

別号竜心亭



此の山見 別号  
上水亭

ふりの山乃

みまの

〜 後 ↓

海なるやまをた

けー 矣

本理計利



国字金文

別号

三々之堂

うすくたうた

うまの山

笑悪光

うまの

うまの

雪の

申ふくま



望真衣

別号

寅賓鉞

春風乃

子

魚

梅

万金舟七

たんに及るまじ



雨のほ水乃

ゆのまれば

龍麻川

石ころろく

たつり

きつり

千字文

別号

對儿書





天津御室

あはれ  
あはれ  
あはれ

あはれ

あはれ

山の端

あはれ

別号

長宗房



あはれ

あはれ

あはれ

あはれ

あはれ

あはれ

あはれ

あはれ

別号

柳屋



陽明百次異

監墨影

別号

又笹林



伊勢同者二尺三寸

高の

お

衣も

笠の

う

わ

波草新安

別号

藍白全

かたのみ

若葉乃

春の

葉の

春の

葉の



正興百次異

涼きわたりの城を

たふり葉合利

はこ  
雪の

ふ山  
ゆき  
ゆき



千冊二羽

別号凌雪楼

千鬼亭一得

くもが波

雪解乃

うき  
ゆき

ゆき

春の  
ゆき

あつ  
ゆき



錦條亭

木百條

珊瑚珠通玉色高踏  
毒水二欠懸理多  
六夜志月

一字不記羅城



培年百葉

別号

錦露亭

名所乃

水田に

くわあま

こまひ

有ま

たう

梅の  
人子



爰元久洗

別号 田月亭  
又稱 案田屋

松

つよ

大史 邪る霧汁巻也 踏え下 柱



常此法華經を讀

切徳也

まぬ

春の味

由

鴨百羽

子号 海津堂



日 胡月抄

実をれ塚を

見

見

見

見

見

釜の下風

湯を成

湯を成



本を朝雄

錦鶏

あられ

あられ

あられ

あられ

あられ

あられ



十種音信

別号

山亭



當に世に於ては福余り

ゆきの下なるは花は葉はもみぢ

少り

河原の草と

夕月結

背おろし

下り

一色

那白集



別号 錦糸亭

権者

心不

心不

心不

心不

心不

心不

心不



権者

権者

初

心不

心不

心不





忘る交

〜の

仕付

〜より

川は秋  
〜

秋葉奪色



影つる  
雲代

〜

ゆ

象

〜

志

かゝる秋の法衣

隈川細代木  
波松園



志業舎波

山月堂

心音

いん

老心

角なり

腰を

うしろ

ふくまの



山と

お解流や

石亀の

いん

甲

いん



先松福風 別号

柳控菴

藤原峯

別号 柳古亭

月夜を

めくちり

かき

磨より

大小のめ

國の敷く



三十九

白妙の目よ

毒あつ

まろ子

粒

から珠

ち

つら

その書

足えよる人

別号 柳眼堂



若之女

舞子

射

手

か

字

か

か

か

か



鼎高金

別号  
極牙堂

旅

牙

を

云



ら

半

寝てまけきまら

ゆりのつせら

ゆり

たそ

新虫

初狩

子号

初狩 斎衣 板押 菴



片系 継女

美地

おき入の山

み葉衣

市



別号 海峯

箱崎丸



吹  
乃  
解  
乃  
人  
乃  
乃

別号 柳沢

五宝齋



乃  
乃  
乃  
乃  
乃  
乃  
乃

山家と

山家と

春、早下

さ終す

彼者梅

種

友垣中池 卯号 兄月号



秋萩の枝より荒る

さつ

縁

七

あ

ひらり

春の

回子浦池

卯号 南月号





Handwritten text in a cursive script, possibly a name or a title, written vertically.

Handwritten text in a cursive script, possibly a name or a title, written vertically.



Handwritten text in a cursive script, possibly a name or a title, written vertically.



浦菘丸

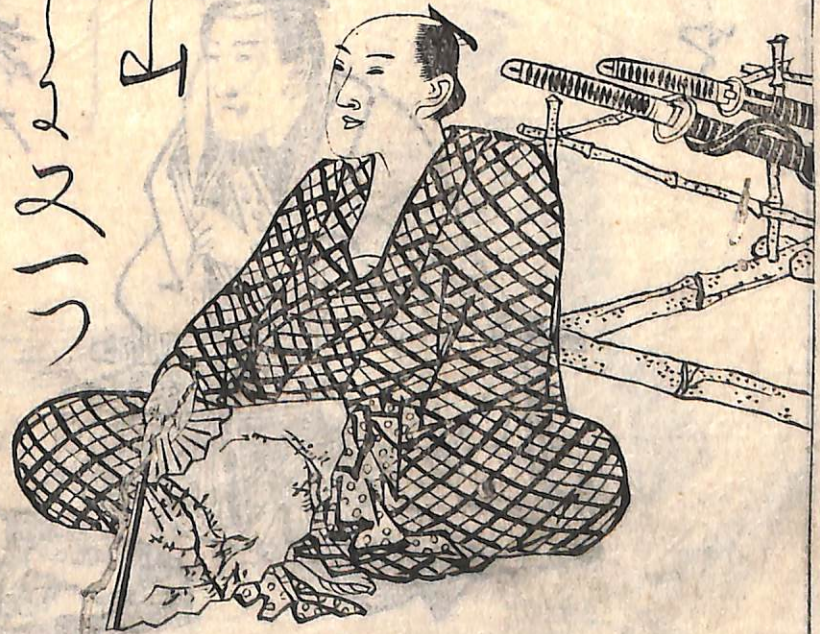
別号

十存亭

ふとこれを見山

ふと又二つ

幸や色の垣内新う海



百薬亭長成

夕立の音のうへ

はらけまなま

内あ

久

鶴つるあり



小鶴池邊

建のえり

月宮殿り

十之夜

中造作乃

仕あゝぬ

のそ

別号

董若橋



おのつゝ

往年結

とめ八帳人

出茶あ

縁とつゝ

梅り

蛙鳴亭時位改

中造代位

別号

燕の屋



夕物乃  
のほろり

此處

朝  
あま

あや

空子や

空真壽齋



浦元

むらさきの袖

波風流

別号  
正木屋

あま  
あま

あま

あま

あま



埋木  
浪の

心さく  
まは

あふく海  
く乃

五月あ乃  
ころ

元之  
住別号  
自楽亭



千代強つき松木あ乃  
柏末うぶ穀ハ玉を  
かさねてそ婦歌

千代澄子我

あ乃号  
榎の屋

雲淡天  
扁舟一葉寄吟  
前湾吟



炭をや煙の

外よ又一ツ

と語

木を

負了

ゆきの山

律



六部花義

別号 白鴉亭



錦遊ハ行る處

清くも人七

たす

かす其の柳の  
ついできこふと

山本松友別号

子孫亭



海と巖水  
 紅龍の内ふや  
 かの秋詞

月宮殿の

朝しり

桂一枝

別号  
 鷲齋居  
 一稱吳山



忘病と  
 星城  
 春風情

千夜堂

別号

市れ

花

石中

あり

心





入  
山  
中

四十九



絲唐麻呂

別号

千柳亭

神代のむらも

とへんのほろり  
すめりも

妹ら羽さのこ



作者姓名居所分類

お母むね里敷のまをいれどさきとく 吹才にきりぬ  
さて何しすし下のは本集のすんにすあつ

春彦 白川 江戸屋茂左門 元住 白川 白木忠藏

竹盛 日 橋本氏 花義 日 久下田屋伊兵衛

其葉 日 齋藤啓輔 澄義 日 熊田儀右工門

関盛 日 奥村栄吉 鷹 日 塚原忠藏

白面 日 金子吉右工門 月満 日 前川

御代住 日 太田屋佐七 益成 郡山 柏屋清兵衛

元女 日 洲廣 日 太六屋武右門

長成 日 景住 日 青木屋七太郎

真壽霍 日 笑門 二本松 後藤氏母

公白 日 縫女 日



星影 八丁目

龜成 日

二本法師 川股

清人 日

千枝女 日

茆安 シノフ

鹿住 福嶋

立子 日

文數 日

綱代木 日

倉光 伊達

塩屋團七

穀屋与三郎

小林氏

橋本清八

雙坂氏



横塚章司

京屋和吉

種彦 伊達伏黒

竹廣 日

無辺法師 日

永喜 日泉田

魁 日

関文 日山出替

関三 日事...

下見 素折

金文 日

唐文 日

真武 日

小野左右輔

富田七五郎

光臺寺住隆禪

黒田太郎左門

佐藤喜傳治

國分左六行

菊地筑後正

久保理右工門

村松栄藏

完戸徳太郎

佐藤新右門

御空 素在坂町

往成 相馬

玉丸 日

清住 気仙盛

一得 一関

二羽 日

舟守 金成

朝雄喜 中新田

音信 日

百成 日

菅住 日

観音寺住

渡辺屋嘉兵衛

近江屋治兵衛

水野屋慶二

千葉新助

黒澤利右工門

熊谷壽安

星屋弥市

栄屋寓兵衛

中嶋屋常藏

笠原屋貞三郎

福風 二迫

与昌人 日

唐峯 日

唐金 日

唐衣 日

唐玉 日

山路 石ノ巻

飛車子 日

百條

百羽 日

松友 日

藤間隨意軒

堂崎郷右工門

農夫 圓藏

農夫 吉左門

小木勇藏

佐藤進

小野寺氏

山路 妻

木戸氏

高橋小兵衛

本田氏

星

草

米岡

志村氏

石女

菊地屋某氏

葉佐丸 松山

阿部屋清藏

恒道

福原屋五郎治

橋長 日

川田春安

百綾

唐丸母

色芳 日

磯道

紅屋久兵衛

久澄 小雀

農家久次郎

早末

富屋長兵衛

舎澄 日

柴田多源治

唐琴 短大

伊藤直助

中澄 日

郷家竹藏

千條

同 常吉

菅丸 日

同 官治

保世

加藤直助

浦澄 日

高沢徳治

愛雄

高橋屋時雨吉

池澄 日

山口庸輔

山住

七里氏

細道

芳賀雄曾

香袖

松屋利藏

